



進取・礼節・求学 (校訓)

呉市東畑二丁目7-38

Tel: 0823-21-6210

fax: 0823-24-9846

<http://www.kure-city.ed.jp/~higc/>

発行者 小方 幸恵

入学準備説明会

たくさんのご参加, ありがとうございました。

1月31日(水), 来年度入学予定生徒の保護者を対象に入学準備説明会を実施しました。学校長の挨拶の後, 呉警察署生活安全課の沖野様からSNS等でのトラブルの現状についての話がありました。その中で, 子どもをトラブルから守るためには, スマホ等のフィルタリングが必要であり, 保護者の責務であること等の説明がありました。続いて, 本校の教務主任からは, 中学校での授業のことや家庭学習, 入試制度などについての説明, 生徒指導主事からは, 学校のルールや決まりについて生徒指導規程をもとにした話をしました。その他, 購入物品や新入生登校日, 入学式などの入学準備についての説明も行いました。職員一同, 新入生の入学を心よりお待ちしております。



避難訓練 ～知識から実践へ～ (地震からの火災)

1月29日(月), 地震を想定した避難訓練を行いました。はじめに各学級で防災教室を行いました。今年, 1月1日に発生した能登半島地震の様子を動画やスライド資料で視聴しました。能登半島地震では, 16時06分に震度5強の地震が発生しましたが, おそらく多くの方がその後の大地震を想定していなかったと思います。しかし, その4分後に震度7の地震(本震)が発生しました。今回の避難訓練はこの4分間に注目し, どんな気持ちで避難訓練に臨むのか? そして, 避難するときのポイントについて生徒自身に考えさせました。地震発生時のポイントは, まず身の安全を一番に考えることを学習しました。そして, 地震直後はあわてず行動すること, 出口の確保のために窓や戸を開けることが大事であること, 避難訓練では, 「押さない」「走らない」「しゃべらない」の3つを守り, 冷静に行動することなどを確認しました。放送で地震発生を伝え, 生徒たちは, 頭や体を守るため, すぐに机の下に入りました。約1分後, 安全を確認してグラウンドに避難しました。今回の訓練では, 事前に地震からの火災が発生するということを知らせず, 急に避難経路において火災が発生したという設定で, 生徒たち自身が, どこを通過して避難すればよいかを考えながら避難訓練を行いました。また, 避難後の点呼においても不明者が出たという, 生徒たちにとって想定外の設定も行いました。

大地震が起きたとき, 誰もが冷静な判断がしにくくなります。想定外のこと起こります。そのようなときに状況を把握し, 冷静に行動できる力を付けていくことが大切です。今後もいざというとき, 実際に命を守る行動がとれる実践的な訓練をおこなっていきたいと思います。



地震の動画はかなりの緊迫した状況でした。そんな状況になったとき, あなたは冷静に行動できますか?



学校関係者評価委員会・いじめ撲滅プロジェクトチーム会議

2月6日(火), 学校関係者評価委員会及びいじめ撲滅プロジェクトチーム会議を行いました。6校時の授業を参観した後, 協議を行いました。学校関係者評価委員である高杉樹典様, 土本敏明様, 野戸義夫様, 綱場潤一様よりたくさんのご意見・ご質問をいただきました。授業参観の感想では, 「どの学年も落ち着いて, 穏やかな雰囲気在学习中。」「自分から進んで挨拶できる生徒が多い。」など評価をいただきました。また, 家庭と学校で密な連携をとっていくことで健全な生徒の育成につなげていくことが大事であるという意見も出されました。

いじめ撲滅プロジェクトチーム会議では, 1学期からのいじめの認知件数やその対応について学校から説明を行いました。早期発見のためにアンケートや教育相談の充実, 相談窓口の周知の徹底, 日々の生徒の変化を保護者と連携を図っていくことが大切であることを確認しました。

【今年度のいじめ認知件数については次の通りです】

〈1学期:1件〉〈2学期:5件〉〈3学期:3件〉 すべて早期に対応し, 継続見守り中となっています。

1年生から自己表現! ~2年後の入試に向けて~

【広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力】

(広島県教育委員会資料より)

- ①「自己を認識する力」
自分は何が好きなのか、自分はどのような人間なのかなど、自分自身のことを理解することができる力
- ②「自分の人生を選択する力」
自分の夢や目標、自分がやりたいことなどについて、自分で考え、選択し、自分の意思で決めることができる力
- ③「表現する力」
自分自身のことや自分の意見などを、相手に理解してもらえるように、相手や場面に応じて、言葉の使い方や表現の仕方などを工夫しながら伝えることができる力

広島県では、昨年度から公立高等学校の入学者選抜(入試)に自己表現を取り入れています。目指す力は、上に示している3つの力です。

1年生では、2年後の自己表現の取組を総合的な学習の時間で始めました。1年生にとって具体的なイメージがもてないこともあるため、3年生の自己表現を見て学ぶ機会を設定しました。

さらに2年生においても、より充実した内容にしていくために、3年生の自己表現から学ぶ授業を行いました。1年生も2年生も3年生の自己表現にとっても感動していたようです。自分の自己表現に生かしていきましょう。また、発表した3年生にとっても、自分を表現するよい機会となりました。

2年生もさらにレベルアップ!



(生徒の感想)

今日の総合のとき、3年生の自己表現を見ました。習い事や生徒会でのことを提示しながら、いろいろなことと将来の目標を関連付けて発表していたのがとても参考になりました。

生徒会執行部 初めての生徒朝会

2月6日(火)、生徒会執行部として初めての生徒朝会を行いました。生徒会長から、「今年のスローガンは、一致団結 ～心をひとつに～に決まりました。人を思いやり、人のために行動すること、そして、夢や目標に向かって一生懸命に取り組むことで団結することができる」と挨拶がありました。各委員長からは、委員会のテーマと活動内容の報告がありました。その後、親睦を深めるために全校生徒でレクリエーションを行いました。新執行部の皆さん、初めての生徒朝会で緊張もしていたかもしれませんが、事前にしっかり準備しておくことで会の進行をうまく行うことができることを実感したと思います。執行部の皆さん、今後の行事もよろしくお願いします。



東畑中の魅力発信 (掲示)

3年生国語の授業において、来年度入学してくる新1年生に対して、「東畑中の魅力を紹介しよう!」というテーマで、東畑中学校で自慢できることをポスターにしました。どの作品も写真やキャッチコピーなど、とても工夫されたポスターになっており、東畑中学校の魅力が上手に紹介されていました。本校のホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。

我らが東畑中自慢



IPA情報セキュリティコンクール入賞

【全国】

○4コマ漫画部門 優秀賞 長尾 妃芽

【広島県】

○標語部門

優秀賞

下須賀一乃

第6回英語で話そう ふるさと自慢『呉』スピーチ大会

○優秀賞 (中学生個人) 1年 坂井千伽子

○優秀賞 (中学生ペア) 2年 中村 真歩・武藤 紗良